

日本医療機能評価機構の  
認定証を取得して

院長 戸田剛太郎

ご紹介患者の症例報告

第1回 循環器内科医長  
山本雅人

新任医師のご紹介

特集 第10回 地域医療  
懇話会・懇親会開催

News & News

- 病院機能評価認定証 取得
- クリスマスコンサート  
開催のお知らせ

vol.16  
2007.12.1

せんぽだより  
うえーぶ  
Wave



せんぽ  
東京高輪病院  
地域医療連絡室

〒108-8606  
東京都港区高輪3丁目10番11号  
tel:03-3443-9576 fax:03-3443-9570  
URL:http://www.sempos.or.jp/tokyo

## 病院理念

私たちは、病に苦しむ人や障害に悩む人に科学的根拠に基づく最善の先進的医療を迅速かつ安全に提供するとともに、人権と個人情報の保護を心がけ、相互信頼に基づく快適な医療の実践に努めます。 せんぽ東京高輪病院

# 日本医療機能評価機構の 認定証を取得して

せんぽ東京高輪病院  
院長



戸田 剛太郎

本年10月、せんぽ東京高輪病院は(財)日本医療機能評価機構の認定証を取得いたしました。当病院も、今まで地域住民の方々、地域医療機関の方々のお役に立てるように病院としてさまざまな工夫、試みをしてまいりました。しかし、このような工夫、試みも、独りよがりには終わっている可能性もあります。また、病院内のハード、ソフト面の環境についても慣れのために問題点を見落としている恐れもあります。このような観点から、病院の現状について第三者による病院の現状評価の必要性があるという認識に到達し、日本医療機能評価機構による評価を受けることにいたしました。

実際に日本医療機能評価機構による評価受審に先だって、病院では「せんぽ東京高輪病院機能評価委員会」を立ち上げ、第一回委員会は平成17年9月に開催し、18年7月26～28日の訪問審査受審まで計7回の委員会を開催し、受審に備えました。病院のすべての部門が参加し、認定獲得という一点にフォーカスした10ヶ月にわたる準備期間を通じて職員相互の理解も深まり、病院機能の改善へ向けた職員の一体感が生まれ、高まったことは大きな収穫でした。書類審査での評価項目は以下の6つの領域に分かれています。第1領域:病院組織の運営と地域における役割、第2領域:患者の権利と安全確保の体制、第3領域:療養環境と患者サービス、第4領域:医療提供の組織と体制、第5領域:医療の質と安全のためのケアプロセス、第6領域:病院経営管理の合理性です。各領域には中項目があり、中項目はさらに小項目に分かれています。例えば、第4領域は診療部門、看護部門、薬剤部門、臨床検査部門、病理部門、画像診断部門など18の中項目があり

ますが、さらにこの各項目は1～6の小項目に分かれており、計177の小項目があります。まず、小項目それぞれにa,b,cの自己評価を行います。各領域の小項目をすべて合計しますと532になります。小項目それぞれについて自己評価することによって、現在、病院に何が求められているか、また、同時に病院の改善すべき問題点も明らかとなり、これだけでも機能評価を受審した意義はありました。

訪問審査の結果、地域の保健・医療・福祉施設などとの協力、療養環境と患者サービスなどについては適切との評価でしたが、第4領域において薬剤情報が適切に提供されているかどうか5段階の2に評価され、再受診となりました。指摘は薬剤師による服薬指導の頻度が少なく、また、指導記録が診療録にファイルされていない事例が散見されるというものでした。早速、病院では薬剤師を増やすなど対策を講じ、その結果、指導件数も増加し、適切と評価され、平成19年10月22日付けで日本医療機能評価機構から認定証を取得いたしました。これにより、私達の病院も、信頼される医療の提供という点で一定のレベルに達していることが第三者の目で評価されたと認識しています。今回の受審のもう一つの大きな収穫は、病院の現状が客観的に把握され、具体的な改善目標が設定されたことから、病院の管理部門、各部門の現場も一体となって主体的な取り組みがなされるようになったことです。

これからも地域住民の方々、地域医療機関の方々のお役に立てるように、医療サービスの更なる向上に努めたいと思っています。皆様の一層のご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。



いつも患者さまのご紹介、まことにありがとうございます。  
昨年ご紹介いただきました無症候性心筋虚血の一例をご報告いたします。

## 【症例】

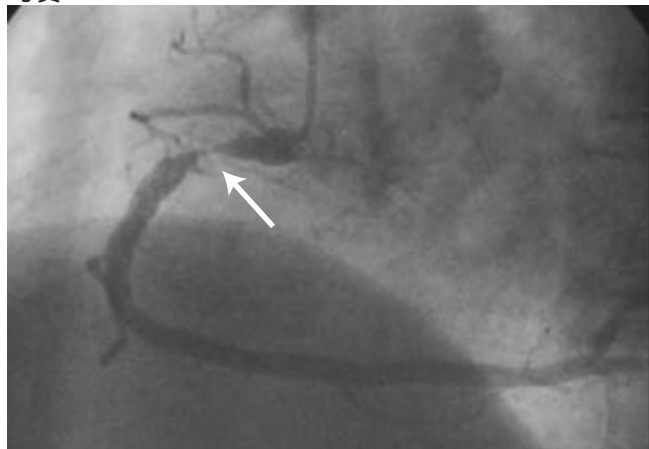
81歳男性。無症状で、Sクリニックにて高血圧・高脂血症加療中であった。平成18年10月定期の心電図検査で以前の心電図に比べてPVC(心室性期外収縮)を頻発していた。

10月10日ホルター心電図を施行したところ、PVCはほぼ生理的範囲であったが、頻脈時に著明なST低下を認めた。

10月31日冠動脈疾患の疑いにて当院へ紹介入院。

同日右とう骨動脈から冠動脈造影を施行したところ右冠動脈#1に90%以上の狭窄を認めた。(写真1 矢印)

写真1



冠動脈造影上の狭窄の形態は急性冠症候群を引き起こす不安定プラークを示唆する所見であったので引き続き、PCI(経皮的冠動脈インターベンション)を施行した。術中の徐脈に備えて右大腿静脈より一時的ペースメーカー留置下に行った。まず、0.014インチのガイドワイヤーを病変の先に通過させた後に、直径3.0mmのバルーンカテーテルで病変を拡張。続いて、直径4.0mm長さ18mmのステントを留

置し、残存狭窄0%にて終了した。(写真2 矢印)

写真2



経過良好にて11月3日に退院した。6ヶ月後の確認造影でも再狭窄を認めなかった。

本症例のようにご高齢の無症候性心筋虚血は、診断が困難なことも多く、少しでも疑われる患者さまがおられましたら、ご紹介いただければと思います。当院では冠動脈造影は基本的に、手首から(とう骨動脈アプローチ)行っておりますので、ご高齢の患者さまにも負担が少ないと思います。

また、現在話題の薬剤溶出性ステントの使用を含めさまざまな治療法の選択には、その利点と欠点、患者さまの状態を考慮して、患者様一人ひとりに最も適した方法を行うテーラーメイドの冠動脈インターベンションを心がけております。これからの寒い季節に多くなってまいります有症状の患者さまも、今まで同様ご紹介の程よろしくお願いたします。

## 新任医師のご紹介 平成19年10月1日付



しばた てつお  
柴田 哲生  
婦人科部長

平成6年昭和大学医学部大学院卒業  
昭和大学医学部産科婦人科学教室入局



よしもと けんじ  
吉本 憲治  
整形外科医師

平成17年香川大学医学部医学科卒業  
東京大学医学部附属病院



さいとう まさゆき  
佐藤 将之  
内科(呼吸器)医師

平成16年聖マリアンナ医科大学医学部卒業  
昭和大学第一内科入局



特集

# 第10回 地域医療懇話会・懇親会開催



懇話会

11月17日(土)第10回 地域医療懇話会がグランドプリンスホテル新高輪「平安の間」にて開催されました。昨年に引き続き午後5時からの開始でしたが、ご多忙中にもかかわらず多くの先生方にお集まりいただき、開会することができました。

今年度の懇話会演題は、人工透析長・内科部長 飯田一能「CKDについて」と眼科部長 吉筋正雄「原発閉塞隅角症(PAC)と原発閉塞隅角緑内障(PACG)～概念と治療・緑内障禁忌薬との関連～」の2題でした。

はじめに行われた飯田部長による「CKDについて」では最近の学会で発表されたCKD治療に関するガイドラインを紹介しながら、臨床現場での実際とガイドラインとの距離感を交えた内容での講演でした。

続いて行われた吉筋部長の「原発閉塞隅角症(PAC)と原発閉塞隅角緑内障(PACG)～概念と治療・緑内障禁忌薬との関連～」では、発病の仕組みと治療法が紹介されました。



小山副院長



出川副院長

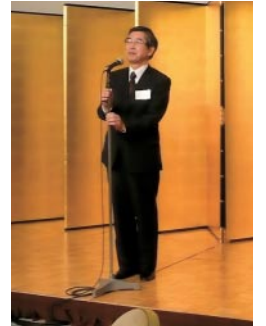


懇話会

眼科の疾病は、高血圧や糖尿病の合併症として発症するケースが多く、主たる疾病の治療との関連性についての講演が行われました。

講演後の質疑応答の時間では、踏み込んだ内容で具体的な症例をあげたものが多く、予定時間を超えて活発に意見が交換されました。

引き続き、予定時間より少し遅れましたが、「天平の間」において懇親会が開催されました。戸田院長の挨拶に続いて、来賓代表として港区医師会副会長・古野先生のご挨拶のあと、港区医師会高輪地区世話人・渡辺先生の乾杯のご発声で懇親会が開始されました。今回は「顔の見える医療連携」を一步進めるべく、新たな企画で当院の診療科ごとにテーブル配置を行いました。紹介もとの先生方にはいかがでしたでしょうか。1年ぶりにお会いする先生や初めてお目にかかる先生など、ご紹介に



戸田院長挨拶

対する感謝の言葉や近況報告など和やかな雰囲気の中平成19年度の懇親会を終えることができました。

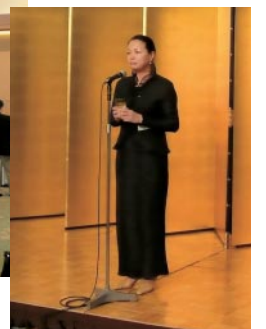
週末の貴重なお時間を頂戴し、お疲れのところご参加いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。来年度はまた趣向を変えて、実施したいと思っております。今後ともご支援のほどよろしく願いいたします。



港区医師会古野副会長



懇親会



港区医師会高輪地区世話人渡辺先生



中川副院長



懇親会

## 病院機能評価認定証 取得

巻頭でもお知らせいたしましたが、平成19年10月22日付で病院機能評価（Ver.5.0）の認定を受けることができました。

今後は認定医療機関としてまた、地域医療連絡室としてさらに質の高い医療が提供できるように努めるほか、ご紹介いただく患者さまをはじめすべての患者さまに対するサービスの向上を図ってまいります。

これからもよろしくお願ひ申し上げます。



病院機能評価認定証

## クリスマスコンサート 開催のお知らせ

毎年12月に行われるクリスマスコンサートが今年も12月19日水曜日16時30分から外来ホールにて開催されます。

今年は、昨年出演いただいて好評でしたポニージャックスの皆さんに今回もお出でいただけることになりました。なつかしいスタンダードナンバーから最近のヒットナンバーまでいろんなジャンルの曲を素晴らしいハーモニーで聞かせてくれることと思います。

どなたでもご参加いただけますので、お気軽においでください。



## 編集後記

急に寒くなりました。地域によってはインフルエンザが流行しているニュースも聞こえてまいります。外来も予防接種希望の患者さまがずいぶん増えております。

11月17日の懇話会はおかげさまで無事終えることができました。有難うございます。懇話会が終わるともう駆け足で年末に向かい、そして新年がやってきます。

先生方には本年も地域医療連携に関しまして、たいへんお世話になり、まことにお世話になりました。

少し早いですが来年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

あわただしい年末です。体調維持にくれぐれもお気をつけ元気に新年を迎えられることをお祈り申し上げます。